



食事の際の簡単なフランス語

Bon appétit.	ボ ナ ペティ	どうぞ、お召し上がりください。
Ca a l'air tres bon.	サ ア レー トレ ボン	おいしそうですね。
Ca vous plait?	サ ヴ プレ?	お味はいかがですか？
C'etait dellicieux	セ テ デリシュー	とてもおいしかったです。

”bon appétit” (ボナペティ)という言葉聞いたとき、「なんとなく知っている」または「レストランで聞いたかもしれない」という印象があるのではないのでしょうか？

この言葉、日本語の「いただきます」と似ている表現で、食事を食べる直前に言います。

「いただきます」とは微妙にニュアンスが違います。

ご存知の通り「いただきます」にはこれから食べる自分に対する表現、作ってくれた人への感謝の表現が含まれているかと思えます。

一方、”bon appétit” は、食事する相手に対する一言です。もちろん一緒に食べる相手も含まれます。いわば「美味しくお召し上がりください」「食事を楽しんで」という意味なのです。

例えば・・・

料理を作ってくれたお母さんが、わたしたちに “bon appétit”

皆が席に着いて食べ始める時に、お互いに “bon appétit”

レストランなどでウエイターが “bon appétit”

(その場で “Merci” 〈メルシ〉と感謝の一言で返事しましょう)

食事を済ませたら日本語では「ごちそうさまでした」と言いますが、フランス語では直接これにあたる言葉がありません。

“Ça a été ?” (〈サ ア エテ?〉)、“Cela vous a plu ?” (〈スラ ヴザ ピリュ?〉)(如何でしたか・お口に合いましたでしょうか)と聞かれたら、

“C'etait dellicieux” (セ テ デリシュー)、「Oui, c'était très bon」(ウイ、セテ トレ ボン)、“Oui, j'ai bien mangé!” (ウイ、ジェ ビアン マンジェ)(はい、とてもおいしかったです！)と答えましょう。